

岩見沢市立南小学校 学校教育活動紹介

校長 砂川 昌之

○学校紹介

本校は、明治 39 年に岩見沢南尋常小学校として創立され、昭和 22 年に、南小学校と校名を変え、現在に至る。平成 25 年度からは「学校力向上に関する総合実践事業」の実践指定校を受け、『誰もが夢や希望の実現に向けて成長を実感できる居心地のよい学校づくり』の経営方針の下、目指す子ども像「元気いっぱい、やる気いっぱい、思いやりいっぱい」の実現に向け、教育課程・指導方法の改善（授業づくり・学級づくり）、人材育成（校内研修の充実・若手教員育成）等、連携・協働による組織的な学校改善を推進している。



【校章】

本校校章の原型は‘水道章よりとりたるものなり’とある。中の星型は「水」を図案化したものである。また、「南」は「皆見」で日光明らかな意であるから人の美点を認め温かい愛情に結ばれて、明るい人生を期待するものであると配した。



○行事や特色ある活動の様子

今年度の総合的な学習の指導計画作成にあたり、①全体計画（総合的な学習の目標）をおさえる。②ねらいをはっきりさせる。③探求的・共同的な学習④体験活動の充実⑤言語活動の充実（各教科との関連の明確化）を留意点とした。

6年生は、職業体験で収穫のお手伝いをさせていただき、野菜を購入し、学校で販売。販売にあたっては、算数科「割合」の学習内容を活かし、利益を得られるようにした。また、学校の近隣住宅にチラシを配布し、ポス



ター等でも呼びかけた。（チラシとポスターについては3・4年生が協力）

5年生は、昨年度の5年生が今まで手付かずだった池をきれいにしたことから、今年度は「池周りを憩いの場にしよう！」と考え、池プロジェクトを発足させた。図書資料やインターネット等で必要な資料を集め、池の濾過機をつくること、池周りの環境づくりとしてベンチ等の作成を通し、自分たちが主体的に地域や社会をよくすることが大切であるという意識を持ちながら、学習を進めている。